

11409その他の電気機械器具製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2019	1	11 ～ 12	工場1F作業場で出荷する製品をフォークリフトで移動させる際、製品の転倒を防ぐため、製品を前側面から支えていた。製品が細長い形状であったので、フォークの爪を中央によせ、フォーク車輪軌道内側に入り込んで製品を支えていた。転倒を防ぐことに意識があり足下の確認を怠り、フォークの左前車輪に右足外側を踏まれて、右足第4趾と右足小趾を骨折した。	49	7	222	30～ 49
2	2019	1	14 ～ 15	巻きつけ装置を使って、排水管に遮音シートを巻きつける作業を行っていた。シートの端が浮き上がっていたため、修正しようとして手を入れたところ、左手が挟まれ、左手中指の第二関節を骨折した。	56	7	169	50～ 99
3	2019	1	18 ～ 19	縦1m、横2m、高さ70cmの鉄の製品を作製するため熔接等をしていて、これを他の従業員とひっくり返したとき、右足甲の上に製品を落としてしまい、右足リスフラン骨折、関節挫傷を負った。	30	4	521	1～9
4	2019	1	13 ～ 14	発電機の電気設備工事中、足場から地上に降りたときに、左膝をひねり半月板に損傷を負った。	34	6	416	10～ 29
5	2019	1	2 ～ 3	工事機械場にて、被災者がディーゼルエンジン部品シリンダーブロック（重さ25.6kg）を、台の上でひっくり返そうと奥から手前に引き起こそうとしたときに、腰から尻の辺りに痛みが走り、腰部捻挫、右大腿部挫傷を負った。	51	19	611	30～ 49
			17	帰宅のため徒歩で自分の車へ向かう途中、駐車場の積雪部分を避				300

6	2019	1	18	～	けて歩行したが、路面が凍っており、足を滑らせて転倒し、後頭部を負傷した。	58	2	719	～	499	
7	2019	1	23	～	工場熱交換器職場にて、スタッキング装置の扉が旋回し、コンベアに乗り移る際、積載の途中で停止した。復旧後に装置から出る際、誤って足を踏み外し、設備の補強アングルに左足下腿を打ち切創を負った。	45	3	169	～	1000 9999	
8	2019	2	12	～	13	包装資材の作業場にて断裁機でチップボール紙を加工していた際、一番上の紙が動いたため咄嗟に紙の上に左手を置いたところ、同時に断裁機のフットペダルを踏んでしまったため、クランプが下りて親指を挟み骨折した。	50	7	169	10～	29
9	2019	2	13	～	14	クリーンルーム内にて、設備のメンテナンス作業中、台車の地震対策用に設置してあるモールに気付かずつまずき、右膝を床に強く打ち骨折した。	54	2	417	～	500 999
10	2019	2	23	～	24	工場にて、ボックス（7kg）を載せ替え作業中、ボックスのハンドルに手を掛け、滑らせて移動中、ボックスがシートに引っ掛かり、後方棚の支柱に右手小指付根側面を打ち骨折した。	39	3	418	～	1000 9999
11	2019	2	16	～	17	作業場で電気導通検査機を操作中、検査機が停止したのでセンサーを感知させようとした。本来であれば電源を切るべきところ、電源を切らずにセンサー付近を触ったので、センサーが反応して検査治具を押し上げ、右手親指を挟み負傷した。	35	7	169	30～	49
12	2019	2	12	～	13	住宅解体工事現場で排出された産業廃棄物を、リサイクルセンターに運搬して降ろした後、ダンプ後部扉を閉めようとした。その際、扉の支柱に掛けていた左手親指を挟み骨折した。	35	17	221	10～	29
13	2019	2	14	～	15	作業場で部品のねじ止め作業中、左手にシリコンチューブを持ちドライバーでねじをチューブに差し込むとき、手が滑って左手親指の付根内側にねじが刺さり切傷を負った。	53	8	364	50～	99
			20		休日出勤より帰宅し就寝しようとしたところ、物が2重に見え吐き					500	

14	2019	2	21	～	気、ふらつきが出現し、激しく嘔吐し意識消失した。右小脳梗塞を負った。	55	90	921	～	999		
15	2019	2	9	～	工場内にて、ハンドリフトを使用して自販機（幅99cm、奥78cm、高さ183cm、重量327kg）を持ち上げ、正面左奥のアジャストボルトの交換作業をしていた。そのとき、他の作業員が作業中であることことに気付かず自分の作業を行うためハンドリフトを下げたため、被災者は自販機と地面の間に左手小指を挟まれ骨折した。	60	7	612	10	～	29	
16	2019	2	14	～	当社工場内で、出荷前の製品（電源装置）の金属製の扉の反りを直すため、2人で扉の反り部分を押し曲げる作業をしているときに、扉を押していた左手に負担が掛かり、左手首の靭帯損傷となった。	27	19	921	30	～	49	
17	2019	2	16	～	17	室外機荷造作業場にて、コンベア横断場所を渡る際、左手で階段の手すりを掴み、足下の注意不足でステップを踏み外して転倒し、右足膝を床面に強打し、右膝蓋骨を折った。	58	2	416	1000	～	9999
18	2019	2	2	～	3	エージングラック置き場にて、コロコンの高さが高くなっており、ハンドキャリーの爪を上げて吊り上げが不足し、ラックを引いて載せる作業中、ラックを引いた際、バランスが崩れ、ラックとハンドキャリーの爪の間に左手親指を挟まれ先端部を骨折した。	38	7	362	100	～	299
19	2019	2	9	～	10	実験室内の評価ボード置場にて、インパクトハンマー試験中、試験対象物が脱落・落下し、自分の方向に飛んできたため、とっさに避けた際、手に持っていたインパクトハンマー（重さ2.5kg）の端部が腰を直撃し、打撲した。	30	3	364	300	～	499
20	2019	3	15	～	16	製品のひずみをハンマーで叩いて修正する工程で、右手で持っていた部品（960g）を誤って落とし、左手親指に当たり骨折した。	19	4	521	10	～	29
			17		製品の段取りの際、バインダーを手に持って歩いていたとき、通				1000			

21	2019	3	18	路に停止していた機械がバインダーの陰に隠れていたため気付かず、左足を強打して負傷した。	29	3	391	～ 9999
22	2019	3	14 ～ 15	業務中、作業場所からトイレに行く際、近道をするため切断機横の切粉飛散防止用仕切りを乗り越えようとしたところ、つま先が仕切り板に引っ掛かって前のめりに転倒し、右手をついて手首を捻挫した。	61	2	419	1～9
23	2019	3	9 ～ 10	台車に載った鉄板を組み立て作業中、台車に立て掛けてあった鉄板が倒れて足に当たり骨折した。	64	5	521	10～ 29
24	2019	3	17 ～ 18	プリント基板自動完成検査機の大判機にて、チェック品を設備ストッカーから取り出す作業中に、無理な体勢で製品を持ち上げたため、右下腿肉離れの負傷をした。	45	19	529	100 ～ 299
25	2019	3	11 ～ 12	工場内で、発電機用エンジンベース枠（H1.5m×W3.0m）の溶接をしていた。そのとき、同僚社員が操作していたクレーン（天井吊り下げ2トン）の操作を誤り、吊り上げ移動中の発電機用センターフレーム枠が、被災者の背後に置いたセンターフレームに接触し倒れ掛かり、右下腿切創、および四肢打撲した。	48	5	211	1～9
26	2019	3	11 ～ 12	客先より戻り工場内で片付けをしていたとき、トラック荷台約1.5mの高さから飛び降り着地した際に転倒し、右足脛骨を折った。	33	3	417	50～ 99
27	2019	3	16 ～ 17	工場のラインで被災者が銅線を交換するために通路に後ろ向きに立っていた。進行係の作業者が荷物が多いため前が見づらくなつた台車を被害者に気付かないまま押したので、台車と被災者の右足がぶつかり、負傷した。	59	6	362	50～ 99
28	2019	3	12 ～ 13	センター内の階段にて、3Fから2Fへ階段を下りる際、階段の滑り止めにつまずき転倒し、階段中央部から踊り場に向かって転落した。その際、左足関節外果骨折、左下腿打撲挫創を負った。	41	2	413	10～ 29

29	2019	3	19 ～ 20	事業所内の柱と事業機間の通路を、ドア方向に急いで歩いている途中、直前のレイアウト変更により通路が狭くなっていた箇所 で机に接触したはずみで転倒し、床で左肩を強打し肩関節を骨折した。	56	2	417	500 ～ 999
30	2019	3	16 ～ 17	塗装ブースの壁に15枚程立て掛けてある鉄板（縦横約1m）の中から鉄板を選んでいたとき、10枚程傾けたところで、鉄板がバランスを崩して倒れた。その際、鉄板が被災者の右足に覆い被さり、右膝を骨折した。	52	5	521	30～ 49
31	2019	3	8 ～ 9	外観検査装置搬出部付近で、台車を搬出していた。パレットのスペンサーの浮きを修正しようと、右手親指の付け根部分に左手を添えて押し込んだところ、右手親指が脱臼し、関節を負傷した。	19	19	361	100 ～ 299
32	2019	4	18 ～ 19	洗濯乾燥機の組立現場にて、ハーネス結線作業中、後方に足を踏み出した際、後方の部品置台（高さ50cm）に左足を引っ掛け転倒し、左手を床面につき、左手首を骨折した。	59	2	379	1000 ～ 9999
33	2019	4	16 ～ 17	成型部で電線の皮剥ぎ芯出し加工作業中に、不注意で左手人差し指を挟み、裂傷を負った。	49	7	529	10～ 29
34	2019	4	9 ～ 10	工場内にてアングルカッターで部材を切断中、レバーを押したときに部材が跳ねて右手親指に当たり、切傷を負った。	71	7	159	10～ 29
35	2019	4	17 ～ 18	自転車で走行中、左カーブを曲がる際に後輪が外側に滑り自転車ごと左肩から転倒し鎖骨を折った。	48	2	362	500 ～ 999
36	2019	4	15 ～ 16	当時所内にて2階通路を歩いていたところ、通路の段差につまずいてバランスを崩し転倒した。その際に、床に右手をついて強打し右橈骨を折った。	59	2	417	50～ 99
			11	高さ3m超えの焼成炉の上部で送風用配管パイプの取り替え作業				50～

37	2019	4	～ 12	中、パイプレンチで配管締付時工具が滑り配管より外れ、その勢いで転落し、右胸部を骨折した。	51	1	419	99
38	2019	4	～ 11	工場のクリーンルーム内でクリームはんだを転写する金属製スクリーンを使用後、クリームはんだをエタノールを含ませたベンコットンで払拭作業をしていた。元々入っていたスクリーンの亀裂から生じた鋭利なエッジ部分で右手中指第一関節部に切創を負った。	27	8	419	300 ～ 499
39	2019	4	～ 14	13 塗装工場内で吹き付け作業が終わり、製品を台車に載せて作業員2人で移動していた際に段差につまずいた。その際、製品が台車から落下し、台車を押していた作業員の背中に当たり、腰椎を骨折した。	30	6	362	30～ 49
40	2019	4	～ 16	15 会社工場内1階にて、被災者と同僚の2人でエアプレスカシメ機を手で動かして移動していた。そのとき、機械の前輪がスムーズに動かなかったため、被災者が機械をおんぶする格好でしゃがんで機械下部を持ち動かそうとした。その際、機械がバランスを崩して倒れ、被災者が下敷きになり、第1腰椎圧迫骨折を負った。	27	6	612	100 ～ 299
41	2019	4	～ 17	16 旋盤加工中にペーパーを掛けているときに、手を滑らせて右手を複雑骨折および損傷した。	70	7	151	1～9
42	2019	5	～ 16	15 加工場内で、BOX（100mm×100mm×100mm）を曲げる際に、正しい金型を使用せずに曲げたため、金型が割れた。その衝撃で、両手で持っていたBOXが手前に移動し、両手のひらに切傷を負った。	24	6	159	50～ 99
43	2019	5	～ 15	14 工場内で建設機械の部品を研削中、工場内が暑かったため、窓ガラスを開けようとして、持ち場から3mくらい移動したとき、台車につまずいて転倒し、左股を骨折した。	62	2	362	10～ 29
			9	9 圧着プレス機の詰まった端子を取り除く作業で、電源を切り、ピンセットを使用して作業を行うところ、電源を切らずに素手で作				10～

44	2019	5	～ 10	業をしたため、スイッチに手が触れ圧着プレス機が作動し、右人差し指をプレス機に挟み負傷した。	27	7	154	29
45	2019	5	8 ～ 9	9尺の脚立の天板部分に跨がり、外壁のヒビの部分にパテを入れる補修中、脚立から床に転落して頭部と腰部を強打し、急性硬膜外血種、並びに腰椎骨折を負った。	63	1	371	10～ 29
46	2019	5	14 ～ 15	段ボール箱に梱包されたプリンターを、ハンドリフト横のパレットまで手作業で移動させる際、姿勢が不自然になり腰椎を捻挫した。	34	19	611	100 ～ 299
47	2019	5	14 ～ 15	階段を下りていたところ、足を踏み外し左踵骨を折った。	37	1	413	1～9
48	2019	5	14 ～ 15	製造課にて、パソコンの組み立て作業中、デスクトップのハードケースの検査作業をしており、静電手袋を着用した状態で、両手でハードケースを持ち上げたところ、右手を滑らせてしまい、IOパネルの挿入部分に左中指が当たり負傷した。	25	8	521	100 ～ 299
49	2019	5	8 ～ 9	運送会社で、制御盤をトラックに載せ終えたので、荷台から降りようとしたところ、トラックの荷台にあったシートが足に絡まり、体勢を崩したまま降りてしまい、右足踵を骨折した。	48	3	221	10～ 29
50	2019	5	9 ～ 10	机に座った状態でプラスチック製品の型抜き（バリ取り）の業務を行っていた。製品にカッターが噛み込み、カッターが取れなくなったため、左手で製品を抑えカッターを抜き取った。左手は固定位置で製品を抑えて作業を行うところ、左手を固定位置に置かずそのまま作業を行ったため、カッターが滑り左手親指を切り負傷した。	34	8	364	30～ 49
51	2019	5	9 ～	塗装作業場の吊り下げ工程で、塗装コンベヤ給油装置の給油状態の点検作業をしていた。点検作業のため、はしごを支える者はなく一人ではしごに登っているところ、はしごが横滑りし、 balan	39	1	371	300 ～

			10	スを崩し落下した。その際、肋骨を折り、肝臓に損傷を負った。 はしごを登る最中で安全帯のフックを掛ける前だった。				499
52	2019	6	10 ～ 11	工場出入口にて、トレーを運搬中、段差（2段）を踏み外し転倒した。その際、左足首を骨折した。	43	1	413	100 ～ 299
53	2019	6	14 ～ 15	棚卸作業で銅線リールの残量を計測するため、リールを別の作業員と2人で持ち上げ、秤の上に置き測定を行った。その後、銅線リールを元の場所に戻す際、姿勢を崩してしまい腰を痛めた。	51	19	521	100 ～ 299
54	2019	6	9 ～ 10	フォークリフトで機械を運搬中、脇で機械を支えていたところ、段差で機械が倒れて右足内側の踝に当たり骨折した。	22	5	222	50～ 99
55	2019	6	11 ～ 12	組み立てラインで作業中、機械と機械の間の通路を通るときに、機械の配線に左足が引っ掛かり、左側の機械に体をぶつけた後、転倒した。左手首が腫れて動かせない状態で、左橈骨遠位端を折った。	54	2	417	50～ 99
56	2019	6	14 ～ 15	トンネル内にて、追い越し車線を1トントラックにて走行中、右前輪タイヤのバーストによりハンドル操作が不能になり、右壁面に衝突して、頸部、肋骨を負傷した。	39	17	221	50～ 99
57	2019	6	12 ～ 13	組み立てエリアでの配膳作業中に、作業台の最下段から屈んだ状態で部品を取った際、背中に違和感があり、腰部を負傷した。	35	19	921	300 ～ 499
58	2019	6	15 ～ 16	工場内のフライス盤上部に付いているインバータのスイッチBOXのカバーを手直し後、踏み台を降りる際、ズボンの裾がフライス盤下部の調整ハンドルの把手に引っ掛かってバランスを崩し転倒した。その際、床に右手をついて倒れ、右手首を骨折した。	62	1	152	10～ 29
			14	モーターを使った試験作業をしていた。試験作業台後方の作業台にある記録表に記録をつけ振り返ったところ、左手がモーターに				10～

59	2019	6	～ 15	触れ、モーターの回転軸のくぼみに軍手が引っ掛かったため、手を離すことができず、モーターの回転に引っ張られた。その際、左手人差し指と中指を負傷した。	58	7	169	29
60	2019	6	2 ～ 3	50kgのボビンを降ろす手作業していたとき、床とボビンの間に右手中指を挟み骨折した。	18	7	163	10～ 29
61	2019	7	17 ～ 18	手動プレス機でプレス作業が完了し、治具の戻し動作中にワークが引っ掛かり傾いた。そのため、右手でワークを支えて、左手で動作ボタンを操作したところ、誤って治具が前進し、右手人差し指を挟み骨折した。	57	11	715	30～ 49
62	2019	7	11 ～ 12	工場内で設備の清掃中、床にオイルの拭き残しがあり、足を滑らせて転倒した。その際、左手首と親指の靭帯に損傷を負った。	59	2	529	100 ～ 299
63	2019	7	12 ～ 13	製品取り出し作業中、自動搬送装置が故障したため調整を開始したが直らず、暫定的に焼成炉出入口付近で取り出し作業を行い、その後休憩中に体調不良となり熱中症になった。	37	11	715	500 ～ 999
64	2019	7	15 ～ 16	敷地内にて、パレットを重ね置きした際、パレットが中のゴミにぶつかり跳ね返って鼻に当たり、鼻を骨折した。	36	6	379	50～ 99
65	2019	7	16 ～ 17	板金工場にて、透明塩ビを切断・作成するためシャーリングを使用中、シャーリングの奥まで指を入れ、板を押さえる部分で右人差し指の先端から第一関節までの部分を潰し、裂傷を負った。	25	7	156	30～ 49
66	2019	8	17 ～ 18	振動機工場振動コンベアで客先立ち合いの対応中、トラフ内面を確認するため複数名でカバーを外し、復旧作業をした。その後、頭痛・吐き気・発熱（38.7℃）の症状が出て、熱中症を発症した。	24	11	715	500 ～ 999
			13	重量約260kgの秤を専用台車で運搬中、床面段差に車輪が引っ掛				1000

67	2019	8	14	～	かり、台車のバランスが崩れ転倒した。その際、秤と台車ハンドルの間に指を挟み、右示指を骨折した。	24	6	361	～	9999	
68	2019	8	11	～	工場2階評価室で、基板の測定を行うため、テスターのプループキャップを外した際に、キャップが机の上を転がったため、椅子に座っている状態から慌てて立ち上がりキャップを取った。その後、椅子の位置がズレているのに気付かず、椅子に座ろうとして転倒し、咄嗟に床に右手をついたため右手首を骨折した。	59	2	391	～	999	
69	2019	8	10	～	外出しようとして玄関付近を歩いていた際、右足つま先がつまずき、左膝から転倒し、左膝、右肩を骨折した。	72	2	417	50	～	99
70	2019	8	8	～	駐車場から工場に向かい歩いていた際、地面が雨に濡れていたため、誤って足を滑らせ転倒し、地面で腰を強打し負傷した。	62	2	417	10	～	29
71	2019	8	19	～	工場クリーンルーム内で荷捌き室からウエハーBOXが載っているエレクターを引き出した際に、エレクターの車輪が左足親指のつま先にぶつかり、爪が割れ負傷した。	49	6	362	100	～	299
72	2019	8	13	～	機械製造現場にて、液晶製造機械に2人で対面にて洗浄梱包シートを被せようと脚立に上っていた際、持っていたシートで足下が見えず踏み外して転落した。左足親指の表面爪の下に5mmほどの裂傷を負い、右手首を床に着き右手中指脱臼、右手首骨折の怪我を負った。	52	1	371	30	～	49
73	2019	8	15	～	作業場で材料（ステンレス）をタレットパンチプレスに載せる作業をしているときに、保護具（ウレタン手袋）が耐切創手袋でなかったため、材料を滑らせてしまい、右手親指の付け根に切創を負った。	56	8	521	100	～	299
74	2019	8	4	～	事業所で被災者は空箱を載せた台車を運んでいたとき、後方から空箱を積んだフォークリフトが被災者に気付かず前進で走行していた。その際、フォークリフトに積んでいた空箱が被災者に激突	40	6	222	1	～	9

			5	し、首・腰を受傷した。				
75	2019	8	18 ～ 19	電池をラインに搬入時、倒れそうになった電池を左手で支えたときに左手と腰に痛みを感じ、腰椎と左肘を捻挫した。	54	19	529	100 ～ 299
76	2019	8	7 ～ 8	エレベーター乗り場で扉が開いている間に乗り込もうとした際に扉が閉まり、扉に足を取られてバランスを失い、左肩からエレベーター内の床へ転倒した。その際、左肩を骨折した。	52	2	214	1000 ～ 9999
77	2019	8	16 ～ 17	出荷職場にて、棚卸作業で実棚卸数確認書き込み作業中、グリス缶から足場に使っていたグリス缶へ下りる際、足を踏み外し、グリス缶に右下腿が当たり挫傷および皮下血腫を負った。	51	1	611	100 ～ 299
78	2019	8	13 ～ 14	作業場にて、射出成形機の断材投入口にゴム生地の投入作業中、スクリューにゴム生地が巻き込まれ、右手で取ろうとした際、巻き込まれ、右手指を切断した。	41	7	164	10～ 29
79	2019	8	15 ～ 16	設備修理のため、通路上に電源コードを這わせ準備していたところ、被災者が部材を積んだカートを押して電源コードを這わせた通路を通行した際に、カートのキャスターが引っ掛かり、カートと一緒に前方へ転倒し、右足首をひねり、右腓骨下端部を折った。	25	2	362	50～ 99
80	2019	8	17 ～ 18	業務終了後、降雨の中を自転車で帰宅するため、カッパを着用して東門を通過する際、東門手前にある排水溝のグレーチング上で前輪ブレーキを掛けたため、自転車の前輪が滑り、右側に転倒して右腕を強打し、右前腕の肘側を骨折した。	26	2	362	500 ～ 999
81	2019	8	18 ～ 19	乾燥炉の硬化完了品をクレーンで吊り下げ、処理治具の取り外し作業をしていた。ボルトを緩めようとしたところ、治具に挟みこんでいる治具板が滑り落ち、腕の内側、肘から手首の部位に接触し、右前腕に熱傷を負った。	21	11	211	100 ～ 299
			10	1階フロアにて、1m程の配線にラベルを貼り、1～2m先の配置場				

82	2019	9	～ 11	所へ製作物を持ち歩行移動中、ハンドリフターの爪につまずき転倒した。その際、右大腿骨を折った。	58	2	363	30～ 49
83	2019	9	～ 11	工場内でチューブをチューブカッターで加工中、普段より太いチューブだったためチューブが反っており、カットするとき手で押さえようとした際、チューブカッターの刃で右手親指を切った。	46	8	169	10～ 29
84	2019	9	～ 17	工場内にて、射出成形機でプラスチック部品を成形作業中、材料が供給されておらず、階段を急ぎ下りた際、最後の段を踏み外し、足をくじき転倒し、左足小指を骨折した。	33	2	417	300 ～ 499
85	2019	9	～ 16	4年位前より板金担当に移動した。材料の鉄材や鋼材の切断、加工、溶接、穴明け作業に際し、作業台上への上げ下げ、移動などで肩や肘に負担があったと思われ、左肘を負傷した。	52	19	921	10～ 29
86	2019	9	～ 18	社内4階会議室にて商談終了後、3階の職場へ戻る際、階段で足を踏み外し転倒し、右足首の踝辺りを強打し、骨折した。	51	2	413	10～ 29
87	2019	9	～ 10	工場作業場にて、展示会出展製作商品を搬出しようと作業場に入ったとき、電気をつけようとしスイッチを手探りにて探していたところ、足下にステンレス鉄板に気付かず、誤って右足甲が触れ切傷を負った。	46	8	417	10～ 29
88	2019	10	～ 10	電気工事中に電気コードにつまずいて転倒し、両膝・胸を打撲した。	74	2	379	50～ 99
89	2019	10	～ 10	ライン作業中に、乗っていたコンベアーの隙間に左足が挟まり転倒し、左足首をひねり、左膝、左足関節、腰を打撲、捻挫した。	42	2	391	30～ 49
90	2019	10	～	商品のピッキング作業中、ラックに保管していた商品を足場台に乗って下ろしていたとき、足下の確認を怠り、足場台を踏み外し	49	1	371	50～

			15	て右踵を骨折した。					99
91	2019	10	16 ～ 17	会社の敷地（屋外）にあったフォークリフトを屋内に移動しようとしたところ、フォークリフトの刃が下りたまま運転してしまい、屋内外の段差に刃が引っ掛かった。その反動で体が前へ押し出され顔面をフォークリフトの支柱に強打し鼻を骨折した。	30	3	417	30～ 49	
92	2019	10	14 ～ 15	検診を受けに社外のクリニックへ行く途中、雨で歩道が濡れていたため、足が滑り転倒して左足首を骨折した。	37	2	417	30～ 49	
93	2019	10	14 ～ 15	電線が掛けてある竿を工場内から外へ移動させる際、バランスを崩して竿が全身に覆い被さって倒れ、腰椎を骨折した。	67	5	521	10～ 29	
94	2019	10	21 ～ 22	タイ王国の発電所内にて、タービン開放工事中に、蒸気タービンマンホール内に靴を落下させた。他の作業員の靴を借りて作業を完了させた後、一人でマンホールに入り、出てくることができず火傷を負い死亡した。	62	11	391	10～ 29	
95	2019	10	10 ～ 11	ライフテストエリアにて、ライフテスト棚より出ている配線を這わせる作業のため、昇降台を使用して作業をしていた。昇降台から下りる際、バランスを崩して落下し、右手首を骨折した。昇降台の閉じ防止ロックが老朽化したため、しっかりかかっていなかった。	47	1	371	500 ～ 999	
96	2019	10	21 ～ 22	ハンドリフトでパレットの空箱を空箱置き場に運び、パレットを定位置に置いた後、ハンドリフトの爪部を引き抜くため後退した際、背後の出したままになっていた箱台車に気付かず左足で踏みつけバランスを崩した。その際、右足首を捻挫した。天井灯の元スイッチがオフになっていたため薄暗かった。	29	19	362	100 ～ 299	
97	2019	10	19 ～	プリント基板の検査業務を行うため、検査機械である自動投入機にプリント基板を投入するに当たり、作業台の上で重量約5kgの基	50	4	521	10～	

			20	盤を整列していた際、誤って基盤を足の上に落とし、左足親指、人差し指、中指を打撲し爪が剥離した。				29
98	2019	11	9 ～ 10	打ち合わせのため社有車で移動中、高速道路の追い越し車線を走行していた際、工事のため断続渋滞が発生していた。そのとき、渋滞最後尾で停車した直後に、中型トラックに追突され、頸部・背部・腰部・右股関節・左肩に挫傷を負った。	28	17	221	500 ～ 999
99	2019	11	14 ～ 15	工場敷地内のコンクリート通路にて歩行中、つま先が路面に引っ掛かり転倒した。その際、右手の甲を路面につき骨折した。	60	2	417	100 ～ 299
100	2019	11	9 ～ 10	ラインプレスで金型交換作業をしていた。金型を台車から台車へ移動する際、台車のロックストッパーを掛け忘れ、作業を行ったため、台車が動いてしまい、金型が台車から落下し、左足の脛に当たり骨折した。	21	4	362	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。